

田植機用育苗専用肥料

育苗新1号 (1袋900グラム)

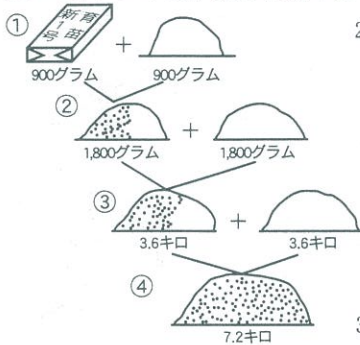
チッソ リンサン カリ
10-10-10

育苗新1号の特長

1. この肥料は、草炭質腐植（フミロン）を含む育苗専用肥料です。
2. 育苗に最適な肥料成分と草炭質栄養腐植により、葉のしおれや下葉の枯れ上がりの少ない茎の太い健全な苗が育ちます。
3. 特に根の張りがよく発根力が強いので活着がよくなります。

育苗新1号の使い方

1. 土はPHを調整し消毒したものを準備してください。
※例えば苗箱、1箱当たり土3.5～4.0キロ、10アール当り16～18箱の苗箱を使用する場合には64～72キロの土が必要になります。



2. 土との混合方法

- ① 育苗新1号と、それと同量の土とを十分均一に混合する（2倍にうすまる）。
 - ② これと同量の土を新たに加えて、よく混ぜる（4倍にうすまる）。
 - ③ この混ぜ合わせたものと同量の土を加えて混合する（8倍にうすまる）。
 - ④ この要領で均一に土と混ぜ育苗新1号1袋（900グラム）を西南暖地の普通期栽培では300～450kgの土と、関東北及び暖地早期作では180～300kgの土と混合する。
3. 肥料の混合時期は播種する1週間前が望ましい。

育苗新1号の使用量

	関東北・暖地早期	西南暖地の普通期
箱当り使用量	12～20 グラム	8～12 グラム
箱当りチッソ成分量	1.2～2.0 グラム	0.8～1.2 グラム
育苗新1号1箱から	育苗箱 45～75 箱	育苗箱 75～111 箱

従って、この育苗新1号、1袋（900グラム）で30～60アール（3～6反）分の苗が育てられます。これは基準量ですから、地方、県指導基準、その年の天候により適宜増減してください。

追 肥

普通の場合は追肥の必要はありませんが、育苗日数が予定より長引く場合とか、天候不順で苗の生育が思わしくない場合には早目にヨーゲン強力2号で追肥してください。

- ・ 追肥時期及び回数：播種後10日目頃より2～3日おきに2回～3回。
- ・ 追 肥 法：10アール分（10～18箱）の苗に対してヨーゲン強力2号30グラムを水9ℓ（5升）に溶かし苗が均一にぬれるように葉面散布する。

使用上の注意

- 幼児等の手の届く所に置かないで下さい。
- 直射日光と高温を避け、乾燥した所に保管して下さい。
- 荷崩れが起きないように、保管して下さい。
- 開封後は、なるべく短期間に使い切ってください。
やむを得ず開封後保管する場合は、袋の口を固く閉じ、密封して下さい。
- 施肥作業後は洗顔やうがいをし、皮膚への付着物を洗い流して下さい。
- 強いアルカリ資材とは混用しないで下さい。アンモニアが発生し、植害を起こすことがあります。
- 万が一飲んだりした場合は早めに医師に診てもらってください。